

自由民主党

国会対策委員長 森山 裕 殿

新型コロナウイルス対策等の閉会中審査継続
についての申し入れ

新型コロナウイルス感染症は依然として猛威を振るっている。百年に一度の国難とされるウイルスとの戦いの出口が見えない。ウィズ・コロナを甘受せざるを得ない時代にあつて、効果的な感染防止策を講じながら、社会経済活動を段階的に回復させ、その両立を図っていくことは、政府ともども立法府の重大な責務である。

衆議院では閉会中ではあるものの、予算委員会や厚生労働委員会など各常任委員会が定期的で開催されてきた。国民に開かれた形で議論することは一定の評価に値する。

しかしながら、感染状況は日に日に悪化し、第二波到来への懸念が強まっている。全国における感染者数は900人を超える日もあり、過去最多を更新した。感染者数だけをとらえれば、緊急事態宣言が発令された4月よりも状況は深刻である。緊急事態宣言の再発令への対応や「Go To キャンペーン」を巡る一連の問題など、政府が国民に対して説明すべきことは少なくはない。また、九州や中部地方などを襲った豪雨災害からの復旧・復興も急ぐ必要がある。国民の命と暮らしを守るために、立法府における不断の議論が欠かせない。この状況下で言論の府が「夏休み」を決め込むことは言語道断である。

ゆえに、ただちに臨時国会を召集することが望ましいが、衆議院で引き続き委員会を開き、新型コロナウイルス対策ならびに災害からの復旧・復興などについて真摯に議論すべきである。国民の負託に応えるために前向きな検討を求める。

令和2年7月28日

日本維新の会

国会対策委員長 遠藤 敬



公明党

国会対策委員長 高木陽介 殿

新型コロナウイルス対策等の閉会中審査継続
についての申し入れ

新型コロナウイルス感染症は依然として猛威を振るっている。百年に一度の国難とされるウイルスとの戦いの出口が見えない。ウィズ・コロナを甘受せざるを得ない時代にあつて、効果的な感染防止策を講じながら、社会経済活動を段階的に回復させ、その両立を図っていくことは、政府ともども立法府の重大な責務である。

衆議院では閉会中ではあるものの、予算委員会や厚生労働委員会など各常任委員会が定期的で開催されてきた。国民に開かれた形で議論することは一定の評価に値する。

しかしながら、感染状況は日に日に悪化し、第二波到来への懸念が強まっている。全国における感染者数は900人を超える日もあり、過去最多を更新した。感染者数だけをとらえれば、緊急事態宣言が発令された4月よりも状況は深刻である。緊急事態宣言の再発令への対応や「Go To キャンペーン」を巡る一連の問題など、政府が国民に対して説明すべきことは少なくはない。また、九州や中部地方などを襲った豪雨災害からの復旧・復興も急ぐ必要がある。国民の命と暮らしを守るために、立法府における不断の議論が欠かせない。この状況下で言論の府が「夏休み」を決め込むことは言語道断である。

ゆえに、ただちに臨時国会を召集することが望ましいが、衆議院で引き続き委員会を開き、新型コロナウイルス対策ならびに災害からの復旧・復興などについて真摯に議論すべきである。国民の負託に応えるために前向きな検討を求める。

令和2年7月28日

日本維新の会

国会対策委員長 遠藤 敬

